空気調和設備及び給排水設備等 計 画 書

1 空気調和設備

(1) 空気調和設備の概要

		•				
管理方式	管理方式 □空気調和設備		□機械	換気設備	□その他	
制御範囲	□全体制征	卸	□ゾーン	制御	□個別制御	
空気調和機の	種類	主方式	•	・併用の方式		
設計対象人員	(空気調和	機対象人員計)				人

(2) 空気調和設備の内容

ア 自動制御装置等		要領
自動制御装置の有無	有(検知装置-温度・湿度・炭酸ガス)・無	1-2-3, 1-8-2
風量測定孔の有無	有()・無	1-2-4
全熱交換器の有無	有(型式)・無	1-5-1
風道の点検口の有無	有()・無	1-2-7

イ 居室の換気等

居室の主たる換気方法	第(1・2・3)種	換気方式	
厨房等の換気	全排気・その他()	
可変風量方式の有無	有()•無	1-7-1

以下については、室内ユニットを除く設備について記載し、設置基数が多い場合は、別紙を添付して下さい。

ウ 冷暖房熱源・冷却塔

		<系	:統	No	>	<	系統	No	>	要	領
冷房	機器種類										
熱源	冷房能力				kcal/h				kcal/h		
暖房	機器種類										
熱源	暖房能力				kcal/h				kcal/h		
	能力									1 0	,
冷却	設置場所									1-6-	-1
塔	点検清掃スペース	有	•	#	#	有	•		無	1-6-	-2
	使用水									1-6-	-4

エ 空気調和機(空気調和を以下「空調」という。)

	<系統	No >	<系統 No)	罗 領
【空調機】				
型 式				
対象用途と階数				
冷房能力		kcal/h		kcal/h
暖房能力		kcal/h		kcal/h
対象床面積と気積		m^{2} m^{3}	m^{2}	m³
対象人員		人		人
点検清掃スペース	有 •	無	有 • 無	1-2-1
【空調設計条件】				
冷暖房 外気温湿度	冷 ℃ %・	援 ℃ %	冷 ℃ %・暖 ℃ %	1-4-1
室内温室度	冷 ℃ %・	暖 ℃ %	冷 ℃ %・暖 ℃ %	1-4-1
室内二酸化炭素濃度		ppm	ppm	1-1-1
室内浮遊粉じん		${\rm mg/m^3}$	${\rm mg/m^3}$	1-3-1
【給気】				
給気量		m³/h	m³/h	1-3-1
外気取入量		m³/h	m³/h	
一人当外気取入量		m³/h・人	m^3/h •	人
換気回数		回/h	回/h	
【外気取入口】				
高さ		m	m	
位置				1-1-2
付近の汚染源	有()・無	有()・無	É
【除じん機】				
種類(型式)				1-3-1
適応粉じん粒径		μm	μ m	
除じん効率と方式		%(比色法)	%(比色法)	
点検清掃スペース	有・	無	有 • 無	1-3-2, 3
【加湿器】				
加湿方法				
加湿能力		kg/h	kg/h	1-4-1,2
点検清掃スペース	有・	無	有・ 無	1-4-3
使用水				1-4-5

2 給水設備

(1) 貯水槽

ア 給水設備の概要

給水方法	高置水槽・加圧ポンプ・増圧給水方式・直圧・他(
貯水槽の数	[受水槽	基]	[高置水槽	基] [基]				
設計使用水量		m³/日							

イ 給水設備の内容(設置基数が多い場合は、別紙を添付して下さい。)

		受力	〈槽 No					Ē	高置水	槽 No		要領
【設置状況】												
有効容量			${\tt m}^{3}$			${\rm m}^{3}$				${\tt m}^3$		2-1-1
槽の材質												2-1-1
設置場所												2-1-2
侵入防止対策		専用の室	• 柵		専用の室	・柵		専用ℓ)室・	柵		2-1-3
六面点検構造		可	· 否		可	• 7	5	1	可 •	否		2-1-5
天井までの距離	准		cm			cm				cm		
側壁までの距離	准		cm			cm				cm		2-1-5
床面までの距離	推		cm			cm				cm		2-1-5
貯水槽内の構造	当									2-1-7		
水の滞留防止権		可	· 否		可	• 7	5	1	<u>ı</u>	否		2-1-7
マンホール	構造											2-1-11
Y 2 // / / /	高さ		cm			cm			(cm		2-1-12
【槽の配管状況	元】											.,
水抜管の有無		有	•	無	有		• 無	有		•	無	2-1-8
集水ピットの存	育無	有	•	無	有		無	有		•	無	2-1-8
オーバーフロー管のマ	育無	有(φ)・無		有(φ) • 無	有	\vec{l} (ϕ)	• 無	2-1-14
吐水口空間距離			cm			cm				cm		2-1-13
排水口空間距离	非水口空間距離 cm			cm				cm		2-1-14		
通気管の有無		有	•	無	有		• 無	有		•	無	2-1-17
各管の防虫網		有() •	無	有()	• 無	有	î () •	無	2-1-17

ウ その他の設備

満減水警報装置		有		•	無	2-1-19
給水管材質	主管					
	枝管					2-2-3
消毒設備		有()	•	無	

(2) 給湯設備

ア 給湯設備の概要

給湯方式と熱源	中央式()	局所式(,)
「中央式」の場合、以下	の項目記入				
給湯の使用用途					
貯湯槽の設置場所					2-4-2-1
給湯管の材質					
膨張管の開放位置					0.4.0
膨張水槽の設置					2-4-3

イ 換気措置

換気設備の設置内容		2-4-4
-----------	--	-------

3 雑用水設備 有無(あり : なし) 「ある」場合、以下の項目に記入

(1) 雑用水設備の概要

使用する原水	排水・井戸水 ・ 雨水 ・ 工業用水・他 ()	3-1-1
使用目的	散水・修景・清掃用水・便器洗浄水・他(3-1-1
必要水量	m ³ /日	3-1-1

(2) 再生処理装置

				要領
再生処理の方法	生物処理方式・膜処理力	方式・その他()	3-1-1
再生能力		m^3/\exists		
再生処理水の水質				
塩素処理設備の有無	有()•無		
採水栓の有無	有(場所)•無		3-2-5
設置場所				3-2-6
換気設備の有無	有()・無		3-2-6
照明設備の有無	有()・無		3-2-6
便器洗浄水				3-2-7

(3) 雑用水道貯水槽他

設置場所			3-2-1
構造			
槽の容量			
消毒・ろ過設備の設置	有()・無	
補給水設備の有無	有()•無	3-2-2

(4) 誤飲、誤使用の防止

給水栓の誤飲	3-9-3	
誤使用防止措置	3-2-3	
配管の識別方法	3-2-4	

4 排水設備

(1) 排水設備の概要

排水槽の数	【汚水槽	基】【雑排水槽	基】【湧水槽	基】	4-1-1
排水流入量の設計値		m^3 /	/日		1-1-9
排水の処理方法		下水道・浄化槽	()	4-1-2

(2) 排水設備の内容(設置基数が多い場合は、別紙を添付して下さい。)

使用用途	汚水槽 No			湧水槽 No	要領
【槽の設置】					
設置場所					
槽の容量	m ³ (時間分)	m ³ (時間分)		m ³ (時間分)	4-1-2
計画排水流入量	m³/日	m ³ /日	m³/日	m ³ /日	4-1-2
排水槽の構造					4-1-3
マンホールの個数					4-1-3
槽底部の勾配					4-1-3
吸込みピット	有・無	有•無	有・無	有・無	4-1-3
【その他の設備】					
排水ポンプの台数	台	台	台	台	4-2-1
満水警告装置	有・無	有・無	有・無	有・無	4-2-5

(3) 排水関連設備

有 ・ 無	4-3-2
有(封水深 cm)・無	4-4-1
有・無	4-4-2
有・無	4-5-1
有 ・ 無	4-6-1
有 ・ 無	4-6-2
有・無	4-6-2,3
有 • 無	4-7-1
有・無	4-7-1
有・無	4-9-1
	有(封水深 cm)・無 有・無 有・無 有・無 有・無 有・無 有・無 有・無 有・無 有・無

5 清掃、廃棄物・再利用物保管場所

(1) 清掃

清掃従事者の	休憩室の有無	有(階	m ²)・無 5-1-1
	更衣室の有無	有(階	m ²)・無 5-1-1
資機材倉庫の有	無	有(階	m ²)・無 5-1-2
清掃作業用	給排水設備の有無	有()・無 5-1-3
	電気設備の有無	有()・無 5-1-4
窓ガラスの清掃設備の有無		有()・無 5-1-5

(2) 廃棄物·再利用物保管場所

ア 廃棄物・再利用物保管等の概要				
廃棄物・再利用物保管の場所			5-2-1, 5-2-2	
焼却炉の有無	有(能力)・無		
厨芥類のための低温保管設備の有	無有()・無	5-2-3 5)	

イ 廃棄物・再利用物保管施設

廃棄物の種類		可燃性	ゴミ		厨芥類	į		不燃	生ゴ	` ₹	再利用	目物	J	
排出量の設計値			k	.g/日			kg/日			kg/日			kg/日	
保管容器の個数				個			個			個			個	
【保管場所】														
面	責			m^2			m^2			m^2			m^2	5-2-1
構	生 旦													5-2-3 1)
床と壁の材質	床													5-2-3 3)
	壁													0-2-3 3)
床排水の勾配		有	• #	₩	有	•	無	有	•	無	有	•	無	5-2-3 3)
給排水設備の有無	Ħ.	有	• #	#	有	•	無	有	•	無	有	•	無	5-2-3 3)
給排気設備の有無	無	有	• ‡	₩	有	•	無	有	•	無	有	•	無	5-2-3 4)
照明設備の有無		有	• ‡	!	有	•	無	有	•	無	有	•	無	5-2-3 6)
防そ防虫構造														5-2-3 1)

6 防虫・防そ構造

建物の全般的な防虫対策	6-1
建物の全般的な防そ対策	6-2

7 化学物質対策 (ホルムアルデヒド低減建材等)

放散量の少ない建材の使用	7-1-3
放散量の少ない什器等の選定	7-2-1

8 その他の審査事項

(1) 結露防止等

結露防止等対策の有無 有 ()・無 8-1-1, 2

(2) 防音等の建材

主な防音、耐火、断熱に使用する	8-1-5
建材	

(3) 管理人室・管理用図書

管理人室等の有無	有(階	\mathtt{m}^2) • $ ext{ extit{#}}$	8-2-1
管理用資材置き場等の有無	有(階	m ²)・無	8-2-2

設計図書の添付(添付の図書について「○」を記入)

BY PI DI PI PI PI	(1313	— • •		•	<u> </u>	-/ -/							
建築一般図書	配置図			平面図			立面図			主断词	面図		
空調設計図書	系統図			平面図			機械リス	スト					
給排水設備設計図	書	系統	义		平	面図		機械リ	スト				
廃棄物保管場所設計図書													
給水量計算書等関係書類													
二酸化炭素濃度計	十算書												
室内粉じん濃度割	十算書												
必要加湿量計算書	Ė,												

連絡先

会社名	
氏 名	TEL